



まくらざき市 農業委員会だより

令和5年9月

第49号

編集発行
枕崎市農業委員会
枕崎市千代田町27番地
☎ 0993-72-1111
内線 337・338・339

農業委員会活動にご理解とご協力を!



会長就任あいさつ



あま だつ のり たか
会長 天 達 範 隆

残暑お見舞い申し上げます。
農業者の皆様方には、日頃より農業委員会の活動に對しまして格別なるご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。
さて、農業委員の改選にあたり

り前田市長から農業委員十名が任命され、臨時総会におきまして委員各位の推挙により会長に再選され就任することになりました。改めて責任の重大さを痛感しております。その後農業委員会が委嘱しました農地利用最適化推進委員四名が選任され合計十四名（女性三名含む）体制で、それぞれの役割を認識しながら連携をとり農業委員会の主たる業務であります「農地等の利用の最適化の推進」活動に取り組んでまいります。

農業・農村を取り巻く環境は、農業者の高齢化や担い手不足、農業資材等の高騰による農業経営の圧迫や有害鳥獣被害増大等の課題が山積しており、そのような中、農業委員会には担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進について関係機関と連携した積極的な取り組みと成果が求められております。農業者が夢と希望を持てる農業・農村環境づくりに微力ではあります。誠心誠意精進して参りたいと思っております。

つきましては、今後も農業者の代表として、より地域に密着した活動に取り組んで参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

農業委員紹介

令和5年7月、任期満了による農業委員の改選が行われました。

1名の推進委員が入れ替わり、新体制の14名の委員です。任期は、令和8年7月までの3年間となっていますので、農地に関するご相談等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

別府上手地区



眞茅 文男

枕崎市まかや町160番地
76-3425

担当地区 眞茅・山崎・下山・駒水・松崎



篠原 正

枕崎市小塚町33番地
76-2336

担当地区 中原・茅野・小塚



推進委員

中原 敬彦

枕崎市国見町432番地
76-3571

別府下手地区



白澤 千恵子

枕崎市白沢西町200番地
73-1432

担当地区 東白沢・西白沢



会長代理

俵積田 広昭

枕崎市別府東町55番地
76-2020

担当地区 俵積田・板敷・瀬戸



推進委員

俵積田 正康

枕崎市別府西町442番地
72-3139

桜山・金山地区



今給黎 龍浪

枕崎市寿町685番地
72-6213

担当地区 桜馬場・宇都・小園・松下・山口・瀬戸口
中村・籠原・下園・宝寿庵・西堀



畑野 真人

枕崎市木場町720番地
72-5338

担当地区 岩崎・湯山・富岡・通山・木場・湯穴
水流・山下・桜山住宅



原田 克子

枕崎市美山町340番地
72-4820

担当地区 田布川・金山・界守・木口屋・道野
上竹中・奥ヶ平・寺田



推進委員

有村 貞雄

枕崎市道野町710番地
72-8957

会長



天達 範隆

枕崎市桜山本町300番地
72-3241

担当地区 市内全域

枕崎・立神地区



水野 正子

枕崎市桜山東町342番地
72-9525

担当地区 木原・美初・岩戸・市街地



園田 和寛

枕崎市大塚中町341番地
72-2384

担当地区 大塚・大堀・下野原・牧園・春日・田中
田畑・塩屋・火之神



推進委員

白澤 敦行

枕崎市白沢西町10番地
73-1323

全国農業新聞は、農政解説・農業経営に関する情報や、暮らし・生活に役立つ話題を農業者の視点からお届けします。



- 発行日/月4回金曜日発行
- 購読料/月額700円(税込)



☆お申込みは、お近くの農業委員・推進委員、農業委員会事務局へお気軽にご連絡ください。

活動報告

○東串良町農業委員会研修視察
令和5年7月6日(木)

大隅半島のほぼ中央東端に位置する東串良町より、農業委員3名、推進委員5名、事務局職員4名の計12名が本市に研修に訪れました。委員活動や農地利用最適化等について現状を報告しあい、意見交換をしました。活発な意見が出され有意義な研修となりました。



農地の適正な管理について

本市においては農用区域内の農地は有効に利用されている一方、集落内や山間部を中心に、小規模農地、作業効率の悪い農地などの耕作放棄地が見受けられます。これらの耕作放棄地は、獣害をもたらす動物のすみかとなったり、近隣農地や住宅への雑草の種子の飛散、病虫害の発生やゴミの不法投棄など様々な問題の原因となっています。

未管理の農地は、近隣への迷惑はもとより、道路に面したところでは、見通しが悪くなるため、交通事故の原因にもなりますので、草刈や、耕すなどして適正な管理をお願いします。農地はいったん荒れてしまうと、耕作可能な農地に復元するには大変な労力や費用を要します。農地の貸し借りなど農地に係る問題は、お気軽に地域の農業委員や、農業委員会事務局までご相談ください。



パソコン農業簿記記帳研修会を開催

～パソコン簿記で青色申告をはじめましょう！～

農業経営の基礎となる簿記記帳と青色申告の普及・推進及び農業経営者の経営管理能力の向上を図るため、関係機関の協力を得て、パソコン農業簿記記帳研修会を開催します。

研修会への参加を希望される方は、農業委員会事務局へお申込みください。

- 1 開催予定日 令和5年9月12日(火)、10月10日(火)、11月7日(火)、12月12日(火)
令和6年1月9日(火)、2月6日(火)
- 2 時間 午後1時30分～午後4時
- 3 場所 市民会館2階第2会議室(2/6のみ第4会議室)
- 4 対象者 農業者
- 5 研修内容 農業簿記ソフトによる記帳及び青色申告に必要な決算書の作成
- 6 持参するもの ノートパソコン(農業簿記ソフトが必要になります)
筆記用具、電卓、通帳、伝票など

◎問合せ・申込み 農業委員会事務局 TEL 76-1094

(農業簿記ソフトについての問合せ先 南薩地域振興局農政普及課経営普及係 TEL 52-1346)



安全作業に心がけましょう!!



県内では、農業機械作業による事故が増えています。特に農業機械作業が多くなる春(4月から6月)と秋(9月から10月)の農繁期に多く発生します。慣れた作業でも油断せず、農業機械を使用する際は、次の点に注意し事故を防ぎましょう。

- 機械・施設の日常点検をしましょう。
- 刈払機使用時は保護メガネなどの保護具を着用しましょう。
- トラクターに安全フレームを装着し、シートベルト、ヘルメットの着用を徹底しましょう。
- 農業機械の定期的な点検・整備を行い整備不良による事故を防ぎましょう。
- 作業中は、こまめな休憩、水分補給をおこない熱中症に気を付けましょう。



事故の防止には、ゆとりをもって安全な農作業を心がけることです。